

上ノ村環境保全プロジェクトが農林水産大臣賞を受賞

上ノ村環境保全プロジェクトが平成29年度豊かなむらづくり全国表彰事業で農林水産大臣賞を受賞され、11月14日（火）、名古屋市内のホテルで表彰式が行われました。

上ノ村地区は、田んぼを守り、地域の全住民による地域づくりを目指し、平成21年に「上ノ村環境保全プロジェクト」を設立しました。

このプロジェクトは、「人と農を核に村をデザインする」をコンセプトに、活動のきっかけ作り、場づくりを推進しています。

以来、獣害対策はもとより、学生や企業と連携して遊休農地を復活させたり、「上ノ村縁結びプロジェクト」と称した三重大学の学生との交流、料理の得意な女性による「村のレストラン」の開催、食や農に関心を持った母親達のグループ「まめっこ」による休耕田を活用した大豆の栽培など、多分野にわたる事業に取り組んできたことが高く評価されたものです。

この取組は、経済的な成果を指標としなくとも、地域に関わる人達に、主体的な取組を行う活動主体が多いことこそが持続性のある地域社会を実現できることを示したもので、今後の新たなむらづくりのひとつの形として、全国のむらづくりの模範となるものと思います。



半年間にわたる『子ども里山そうそう学校』

7月9日（日）に市内各地から36名の小学生が参加してスタートした、森の劇場プロジェクトが主催する『子ども里山そうそう学校』。

12月までの半年間にわたり、白山総合文化センターを拠点として、「自然教室」と「創作活動」を融合させたプログラムが行われました。自然学習で体験したことを表現し創作活動を行うことで、参加する子供たちの表情もどんどん変わっていきました。



地震に備えて知っておきたいこと！備えておくものは？

南海トラフ巨大地震は、今後30年以内に発生すると想定されています。白山町内での最大震度は6強から7と想定されています。

この数値は平成26年3月に公表した三重県地震被害想定調査結果に基づいています（理論上起こりうる最大クラス地震を想定）。

発生すると白山町内でも人的被害、建物被害、火災被害など甚大な被害が起こる可能性があります。
地震が発生する前から知っておくことや、備えておくものは？



○震度5弱以上の地震の揺れと想定される被害

震度5弱	棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。窓ガラスが割れることがある。電柱が揺れているのがわかる。
震度5強	多くの人が行動に支障を感じる。固定していない家具や自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難になる。
震度6弱	立っていることが困難になる。壁やタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。耐震性の低い住宅では、倒壊するものもある。
震度6強	はわないと動くことができない。固定していない家具のほとんどが移動、転倒するものが多くなる。耐震性の高い住宅でも、壁などにひび割れが見られることがある。
震度7	揺れにほんろうされる。ほとんどの家具が移動したり倒れたり、飛ぶこともある。耐震性の高い住宅では、まれに傾くことがある。




○揺れがおさまってから、避難所に行きましょう。その時に持ち出す物は？

災害発生時、最初に持ち出す「非常持出品」と、災害から復旧するまでの数日間を支える「非常備蓄品」を分けて用意しておきましょう。非常持出品は、家族構成を考えて必要な分だけ用意しておきましょう。




☆非常持出品

懐中電灯  できれば一人にひとつ用意。予備の電池と電球も忘れずに。	携帯ラジオ  小型で軽く、AMとFMの両方を聞けるものを用意。予備の電池も用意を。	非常食・水  乾パンや缶詰など、火を通さずに食べられるものを。水はペットボトルが便利。
貴重品  現金、預貯金通帳、印鑑、健康保険証など。現金は10円硬貨も用意を。	救急医薬品  傷薬、ばんそうこう、解熱剤、かぜ薬、胃腸薬など。常備薬などがあれば忘れず用意を。	その他  ヘルメット(防災ずきん)、上着、下着、軍手、紙食器、缶切り、ろうそくなど。

☆非常備蓄品

食品  缶詰やレトルト食品、ドライフーズや栄養補助食品、調味料などの非常食3日分を最低限備蓄しておく。	水  飲料水は大人一人当たり1日3リットルが目安。少なくとも3日分を用意。ポリ容器にも水をためておくとう便利。	燃料・その他  卓上コンロ、固形燃料、予備のガスボンベ、毛布、寝袋、洗面用具、ラップ、マスク、ドライシャンプーなど。
---	---	--

☆こんな用意も必要です

乳幼児のいる家庭  ミルク、哺乳瓶、離乳食、スプーン、ベビー毛布など。	妊婦のいる家庭  脱脂綿、ガーゼ、サラシ、T字帯、母子健康手帳など。	要介護者のいる家庭  着替え、おむつ、障がい者手帳、補助具などの予備、常備薬など。
---	--	---

※指定避難所にも備蓄品は常備してありますが、数に限りもありますので、避難する時は各自の非常持出品等を用意しておきましょう。

わくわくとしょかんまつり(読書編)が開催されました

11月12日(日)、うぐいす図書館において、わくわくとしょかんまつり(読書編)が開催されました。

毎年、読書週間に合わせて行っているこの行事は、おはなしを読むだけでなく、おはなしを体験できる楽しい内容になっています。

一般向け

「声に出して読もう」

リズムに乗って、音読や群読をして、言葉の響きや語感の面白さを体験していただきました。大きな声を出すと脳と体の活性化になり、参加者の皆さんは少し若返っていただけたようでした。



児童向け



「えほんにあわせて〇〇〇…」

えほんのおはなしにあわせて、いっしょに声を出したり、歌ったり、はねたり、体操をしたりしました。みんなでいっしょに遊べて楽しかったね。

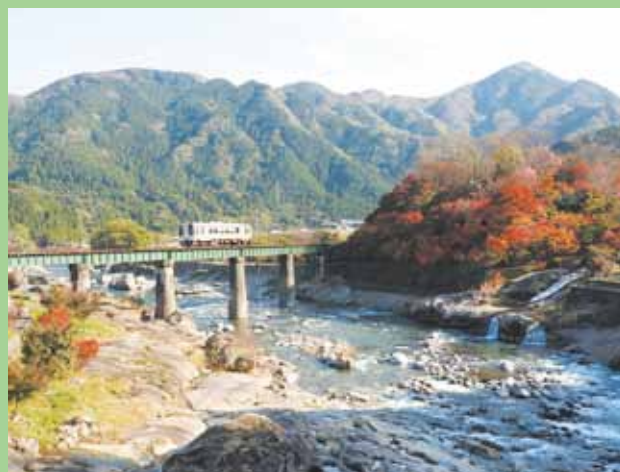


今年もきれいに色づきました

雲出川の家城ライン沿いのもみじが、今年も色鮮やかに紅葉しました。

このもみじは、土地の所有者である久世さんが、約20年前から植樹をし、ボランティアの方たちとともに草刈り等の管理をしてきたそうです。

周辺の土地も含めた全体では、1,200~1,300本(写真の場所は約400本)のもみじが植えられており、11月の下旬ごろからが一番の見頃だそうです。また、ところどころに桜の木も植樹され、春には桜の花もきれいに咲くそうです。



〈平成29年11月15日撮影〉

白山地域の行事予定

12月下旬～3月

日 時	行 事	場 所
12/27 (水) 13:30～	おはなし会冬休みスペシャル	うぐいす図書館
12/28 (木) ～30 (土)	消防団白山方面団年末夜警	町内各地
1/10 (水)、3/14 (水) 両日とも受付時間 9:30～11:00	すくすく健康相談 (乳幼児)	白山保健福祉センター
1/11 (木)、2/8 (木)、3/8 (木) 各日とも10:30～14:30	こころのサロン	白山保健福祉センター
1/12 (金)、2/2 (金)、3/2 (金) 各日とも10:00～	男性料理教室《要予約》	白山保健福祉センター
1/21 (日) 12:30～	津市民文化祭 音楽部門「太鼓演奏」	白山総合文化センター
2/6 (火) ①9:30～②10:15～③11:00～ 各30分	健康相談・栄養相談《要予約》	白山保健福祉センター
2/9 (金) 10:00～11:30	健康づくり推進員によるヨガ体操《要予約》	白山保健福祉センター
2/12 (月・祝) 12:30～17:00	ひさい音楽祭	白山総合文化センター
2/14 (水) 受付時間9:30～11:00	のびのび身体計測 (乳幼児)	白山保健福祉センター
2/16 (金) 10:00～	男性料理教室による地域交流 (減塩味噌作り) 《要予約・要材料費》	白山保健福祉センター
2/17 (土)	白山市民会館人権フェスティバル	白山市民会館
2/18 (日) 12:00～	津市民文化祭 音楽部門「器楽音楽」	白山総合文化センター
2/23 (金)～25 (日) 9:00～17:00	白山地域文化祭	白山総合文化センター
3/4 (日) 9:30～	津市民文化祭 音楽部門「合唱音楽」	白山総合文化センター
3/26 (月)～29 (木) 9:00～17:00	三重県高等学校演劇大会春季大会	白山総合文化センター
3/28 (水) 13:30～	おはなし会 春休みスペシャル	うぐいす図書館

倭出張所新築工事について



〈平成29年11月9日撮影〉

現在の倭出張所は、白山郷土資料館の一部を使用していますが、耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断されました。このことを受けて、倭公民館の敷地内に移転、新築することになり、現在工事を行っています。今年度中に完成し、平成30年4月から新しい出張所がオープンする予定です。

工事中は何かとご不便、ご迷惑をおかけいたしておりますが、ご協力をお願いいたします。